



今年度の町政懇談会は、7月の羽幌小学校児童会役員を皮切りに、8月は子育て世代の保護者、農協・漁協・商工青年部、天売・焼尻の離島住民のみなさんを対象に開催してきました。

今年度最後となる今回は、11月12日・13日の両日で川南地区（すこやか健康センター）と川北地区（老人福祉センター）に分け、どなたでも参加いただける形式で開催しました。

みなさんからいただいた貴重なご意見、ご提案等は、充分検討し、今後のまちづくりに活かしていきます。

開催当日、あいにくの雪模様となりましたが、あわせて16人の参加をいただき町長と意見交換を行いました。

町からは話題提供として羽幌小学校の建替え事業と地域おこし協力隊事業について説明をしました。その時の様子を紹介します。

（印は参加者の発言内容、印は町長他、町の発言内容です。掲載の都合から、発言の内容は一部編集して掲載しています。）

▼お問い合わせ
総務課広報課係 電話 62・1211

◆小学校は海抜9メートル地点にあって2階建てという話がありましたが、屋上は万が一の時のことを考えたときにどうなっているんでしょうか？

▼屋上の活用は、避難するための場所としては今考えていません。ただ授業に活用するための方策はとりたいと思っています。スペース的には1クラスあるいは2クラス、子どもたちが50〜60人程度上がれるような場所、屋上から観察できる場所と考えています。

◆今どこでも問題になって

いますけど不審者の侵入の対策について、死角がないことが理想的だと思いますがその辺の留意点等あれば説明願います。

▼今現在職員室及び正面玄関を建物の西側（グラウンド側）を想定しております。正面玄関から児童はすべて職員室の前の通路を通って各教室へ行く想定として、職員室から子どもたちの出入りが分かるような配置を予定しております。また、可能な限り1階の棟、中庭、グラウンドで遊んでいる子どもたちの活動が職員室から確認できる状況を予定して

おります。また、正面玄関の入り口等でカメラによる監視も考えています。

◆小学校の改築について新聞等では木造とかRCとか出ていました。木造であれば地元の大工さん方いろいろありますけれども、説明で耐震のことや災害のことの説明を受けましたがどうなんでしょうか？

▼たしかに木造の持つ味だとか雰囲気だとかいい感じはすると思います。今回、避難所ということも含めて建てるので、火災だとか高さだとかいろんなところに考えを及ぼさなければならぬと思います。

◆ハートタウンの問題は町が買い取るとかいくつかの案があるみたいなんですけど、私個人としては税金の持



ち出しをできるだけ控える方向で対応していただけないのかなと率直な思いなんですけど。

▼非常に大きな問題です。現状は今みなさま方が見ているとおりです。町として何が一番いいのかわかりませんが中心市街地の活性化だとかこれからの町のあり方だとかをいろんなことを含めながら方向をださなければならぬと思っています。

◆ハートタウンの件ですけど、新聞で町有化すると利益がというような記事が出ていましたが？

▼基本的にハートタウンを維持するために経費が掛かります。収入は入っているテナントからテナント料をいただいで運営しています。が、現状、今のところは赤字状態となっています。町有化すると、いろいろな経費が少なくなるため、現状のテナント料の収入で運営している計算となっています。

◆町有化するとき、町への売

却代金はどれくらいを要求しているの？

▼1億8千4百万円ということでは要請は来ています。

◆新聞でしか情報が得られない。いざ問題になったときに新聞で見て我々町民は唖然としている。情報をもっとオープンにしてほしい。いろいろな問題が出てみながらそこに注目すると情報開示してないのではないかという話になります。今回のことは議会でも報告させてもらっていますが、我々は知らせる努力をしなければならぬと思います。

◆私の町内は単身の高齢者や夫婦が多くそれによる問題も多い。特に独居老人の見守りについてよろしくお願したい。

▼現在、町としては社会福祉協議会との連携の中で動いています。いつも見直しながら、考えながら、行政も町内会長をはじめとする地域の方々のご協力を得ながら一緒に頑張って支援をしていかなければならないと思っ



ております。今年度から社会福祉協議会では、見守りなどの活動をしている町内会へ年間2万円の助成をしています。町としても高齢化が進んできている中、元気な高齢者の方が支え合いに参加していただける仕組みづくりも必要ではないかと考えております。

◆川北で私の町内会は32戸位の戸数で運営しています。その中で1棟7・8戸の町営住宅がありますが、現在その真ん中の1戸しか入っていない住宅があり、冬の除雪だとかいろいろな面に支障をきたしているのが事実です。それをどうゆう形でどうゆう風にするのかという具体的なものを町内の人に知ってもらわれないと困ると思

います。

▼基本的には建て替え計画の住宅ですが、現状、生活の中で支障をきたすことが環境も含めていろいろ出てきているということのお話はよくわかりました。

◆身動きができない人、自分では動けない人で例えばストレッチャーや担架でしか移動が出来ない人が、転院や自宅に帰る場合に移送できる車はありますか？緊急の時には救急車を使えるけど、個人的な患者の希望で移送するときは使えない。

▼我々もはつきり回答ができませんので調べさせていただきます。

移送サービスについて
車いすで移動できる方については、町内に介護タクシーを行っている事業所があります。ストレッチャーや担架での搬送が必要な方については町内には対応できる事業所がありませんので、町外の事業所に頼むこととなります。いずれも有料となっております。